

JAグループ宮城 災害対策ニュース (総合版)

第 2 号

【平成 23 年 3 月 23 日 (水) 発行】
発行：JAグループ宮城災害対策本部
編集：JA宮城中央会
〒980-0011 仙台市青葉区
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F
電話番号：022-264-8697 又は 264-8207
FAX 番号：022-216-4466
E-mail：jataisaku@gmail.com

目次

対策本部からの情報提供

- (1) 3月22日(火) JA 全中茂木会長が JA 宮城ビルを表敬訪問
- (2) 「JA あさひな」にて被災地向けのおにぎりづくりを開始

対策本部からの情報提供

- (1) 3月22日(火) JA 全中茂木会長が JA 宮城ビルを表敬訪問

3月22日(火)10時30分より、JA 全中茂木会長が JA 宮城ビルを表敬訪問されました。茂木会長からは、今回の震災にお見舞いの言葉をいただき、木村会長から今回の訪問に感謝の言葉を述べました。次に、中央会の渡邊部長が JA の被害状況等について説明を行うとともに、各連合会の代表者から現状と対応策について説明がなされました。

その後、茂木会長は、JA ビル内の各連合会の対策本部を訪問し、お見舞いと激励をいただきました。



(写真) 茂木会長の訪問に感謝のあいさつを行う木村会長

(2)「JA あさひな」にて被災地向けのおにぎりづくりを開始

平成23年3月22日から、JAあさひな本店の調理室を借用し、被災地向けのおにぎりづくりを開始しました。JA山形中央会よりおにぎり製造機を借用、そのほか精米や資材の提供を受け、JAあさひなの役職員、中央会・連合会の職員20名がおにぎりづくりを行いました。22日は1,994個、23日は3,092個を塩釜総合体育館に供給しました。今後は、1日当たり3,000個のおにぎりを被災地に供給していく予定としています。また、23日からはJA古川の職員3名の応援とガス炊飯釜2器の提供を受け、おにぎりの供給体制をさらに強化しました。

被災地向けおにぎり支援は、31日(木)まで継続して取り組みます。



(写真)おにぎりづくりを行う中央会・連合会職員